



右側に登りのエスカレーターがあるが使えないので、地下鉄ホームからゆくりと階段を上る方。

上大岡駅市営地下鉄ホームから 京急へのエレベーターの増設検討

エレベーター増設 で交通局長と一致

私は、本会議場での一般質問で、上大岡駅にエレベーターの増設で、真のバリアフリー化をすすめるべきではないか交通局長に質問しました。
交通局長は、上大岡駅では京急線との乗り換えの利便性向上の

ためにも、新たなエレベーターの設置が必要であるということは認識している。エレベーターの整備にあたっては設置スペースの確保など技術的な課題もあるので、駅周辺地区のまちづくりの動向を見極めながら検討していく」と答弁しました。

新年度予算編成にあたって 林市長に申し入れ

9月10日、私たち共産党市会議員団は来年度の予算の在り方について、市長に申し入れ懇談を行いました。

日本の人口は2010年から本格的な人口減少が始まりました。市も2019年をピークに毎年減少。206

0年には中位推計で320万人、下位推計では290万人に減少するとされています。この人口減少社会をどのようにとらえ、将来に向けての「まちづくり」をどうしていくのか。横浜市政が問われている根本問題です。

港南プール 耐震工事は来年度に。

利用者が存続を希望していた港南プールは、横浜市の方針として2016年度に耐震工事をする予定となりました。工事期間中は、一時休館します。
横浜プールセンター、本牧市民プールの両施設とも、施設の設置の経緯に配慮して存続することになりましたが、



港南プール(公財横浜市体育協会のHPより)

老朽化が、著しいので再整備の検討をします。

本牧市民プール、横浜プールセンター設置の経緯

かつて根岸湾岸には本牧から根岸にかけて12ヶ所海水浴場があった。1963年には根岸湾埋立事業工事によって全て姿を消した。当時の飛鳥田横浜市長の公約により、市有地および運河を埋め立てた土地へのプール建設が決定。1965年に横浜プールセンター(磯子区)、1969年には本牧市民プール(中区)がオープンした。



これまでの経済成長戦略の延長線上で膨張型の都市計画を進めるのか、それとも人口減少を正面に据えた真の豊かさが実感できる「まちづくり」を目指すのかという問題を提起した予算編成の申し入れです。

党議員団全員で市長に申し入れしました。



時間はいつでも 午後2時～4時

- ☆日野相談センター
第1金曜日 ☎844-5648
- ☆野庭相談センター
第2金曜日 ☎845-1960
- ☆芹が谷相談センター
第3金曜日 ☎825-8532
- ☆笹下相談センター
第4金曜日 ☎844-9018

日本共産党
地域の相談センター

最近の相談から
◇オしオし詐欺の学習会を、休日に自治会で実施したいが警察は、休日に対応できるのか。
◇道路整備がされて交通量が増え、これまで違った環境になり、近所に出かけるのも身の危険を感じる。
◇就職がなかなかうまくいかない。